

2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 セントラルフォレストグループ株式会社

上場取引所 名

コード番号 7675

URL <https://www.centralforestgroup.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 永津 嘉人

問合せ先責任者（役職名） 専務取締役（氏名） 鵜飼 和広

TEL 052-671-4145

半期報告書提出予定日 2026年8月14日

配当支払開始予定日

2026年9月8日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年12月期中間期	180,997	5.0	830	11.3	1,045	12.2	677	△3.6
2025年12月期中間期	172,438	5.5	745	△19.6	931	△14.4	701	△3.6

（注）包括利益 2026年12月期中間期 773百万円（69.3％） 2025年12月期中間期 456百万円（△61.3％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	82.78	—
2025年12月期中間期	85.83	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年12月期中間期	112,256	35,278	31.4
2025年12月期	128,130	34,766	27.1

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 35,278百万円 2025年12月期 34,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	30.00	—	32.00	62.00
2026年12月期	—	32.00			
2026年12月期（予想）			—	32.00	64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	373,000	1.9	3,050	0.2	3,450	0.6	2,350	△4.0
								287.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	8,781,749株	2025年12月期	8,781,749株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	603,177株	2025年12月期	603,177株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	8,178,572株	2025年12月期中間期	8,178,588株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料のP.3「1. 当中間期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな拡大傾向がみられるものの、中東情勢の不安定化など地政学リスクの高まりにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

食品流通業界におきましては、エネルギー資源の価格高騰・供給不安定や人件費の高騰などを背景とした物価上昇と実質賃金の減少は続くともまれており、生活者の節約志向による生活防衛意識は高止まりしております。

このような状況の下、当社グループは今年度より長期ビジョンとして「『卸』を変える。」を掲げ、長期経営計画をスタートしました。グループ重点方針では、未来志向（バックキャスト視点）による成長領域の拡大をはじめとする4つの重点政策を掲げることで、食をめぐる流通の変化を改革の機会と捉えて挑戦し続け、長期ビジョン実現に向けて新たな成長領域の拡大と卸の新たな価値創造への取り組みを進めております。

当中間連結会計期間の業績につきましては、スーパーマーケット、外食・中食・給食、卸売業及びE Cの販売チャネルにおける取引が好調に推移したことにより、売上高は1,809億97百万円（前年同期比5.0%増）となりました。利益面では販売費及び一般管理費が増加したものの、売上原価率の改善と増収による売上総利益の増加が寄与し、営業利益は8億30百万円（前年同期比11.3%増）、経常利益は10億45百万円（前年同期比12.2%増）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期に固定資産売却益を計上した影響などにより、6億77百万円（前年同期比3.6%減）となりました。

2026年6月には、グループ重点方針の一つとして掲げた「流通の森の実現に向けたアライアンスの推進」の取組として、水産加工製造業の株式会社ショクザイ（静岡市駿河区）を当社子会社の株式会社トークンが子会社化しました。

また同月、名古屋市中区栄に新ブランドの店舗として至高の果子（かし）専門店「ゆえん」をオープンし、国産農産物の魅力を発信するとともに、ブランドの認知向上・事業領域の拡大を図る取り組みも開始しました。

なお、当社グループは食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は1,122億56百万円となり、前連結会計年度末と比べて158億73百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が104億90百万円、現金及び預金が42億21百万円、商品及び製品が40億24百万円それぞれ減少した一方、預け金が11億95百万円、未収入金が10億6百万円増加したことによるものであります。

負債合計は769億78百万円となり、前連結会計年度末と比べて163億85百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が167億19百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は352億78百万円となり、前連結会計年度末と比べて5億11百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が4億15百万円、その他有価証券評価差額金が1億20百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績予想につきましては、中東情勢が依然として不安定な状況で推移するなか、資源及び原材料価格の高騰が懸念されるなど先行き不透明な状況は続くものと見込まれますが、2026年2月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,825	12,603
受取手形及び売掛金	55,225	44,734
有価証券	—	1
商品及び製品	14,466	10,441
原材料及び貯蔵品	89	94
未収入金	11,633	12,640
預け金	5,782	6,978
その他	894	1,152
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	104,914	88,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,882	2,904
土地	4,744	4,744
その他（純額）	1,374	1,572
有形固定資産合計	9,001	9,221
無形固定資産	754	658
投資その他の資産		
投資有価証券	10,173	10,467
退職給付に係る資産	973	985
差入保証金	1,932	1,904
その他	390	384
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	13,460	13,733
固定資産合計	23,216	23,612
資産合計	128,130	112,256

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	82,361	65,642
未払金	5,487	5,902
未払法人税等	683	326
賞与引当金	317	144
役員賞与引当金	11	5
損害補償損失引当金	54	54
その他	774	1,109
流動負債合計	89,690	73,185
固定負債		
繰延税金負債	1,935	2,081
固定資産解体費用引当金	88	88
退職給付に係る負債	4	4
資産除去債務	630	631
その他	1,014	987
固定負債合計	3,673	3,793
負債合計	93,363	76,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,600	1,600
資本剰余金	6,053	6,053
利益剰余金	23,914	24,330
自己株式	△1,191	△1,191
株主資本合計	30,376	30,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,209	4,330
退職給付に係る調整累計額	181	156
その他の包括利益累計額合計	4,390	4,487
純資産合計	34,766	35,278
負債純資産合計	128,130	112,256

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	172,438	180,997
売上原価	156,438	164,173
売上総利益	15,999	16,823
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	10,215	10,748
給料及び手当	2,318	2,482
賞与引当金繰入額	123	130
役員賞与引当金繰入額	5	5
退職給付費用	42	40
賃借料	295	297
貸倒引当金繰入額	1	△0
その他	2,250	2,289
販売費及び一般管理費合計	15,253	15,993
営業利益	745	830
営業外収益		
受取利息	29	54
受取配当金	84	91
その他	99	103
営業外収益合計	212	249
営業外費用		
支払利息	6	7
売電費用	11	11
その他	8	15
営業外費用合計	26	33
経常利益	931	1,045
特別利益		
固定資産売却益	122	—
資産除去債務戻入益	41	3
特別利益合計	163	3
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8
特別損失合計	—	8
税金等調整前中間純利益	1,095	1,040
法人税、住民税及び事業税	238	253
法人税等調整額	154	110
法人税等合計	393	363
中間純利益	701	677
親会社株主に帰属する中間純利益	701	677

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益	701	677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△221	120
退職給付に係る調整額	△23	△24
その他の包括利益合計	△245	96
中間包括利益	456	773
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	456	773

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,095	1,040
減価償却費	324	326
のれん償却額	41	41
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△43	△47
賞与引当金の増減額(△は減少)	△187	△173
受取利息及び受取配当金	△113	△145
支払利息	6	7
雑収入	△99	△103
固定資産売却損益(△は益)	△122	3
資産除去債務戻入益	△41	△3
売上債権の増減額(△は増加)	8,756	10,490
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,035	4,019
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,743	△16,719
未収入金の増減額(△は増加)	△112	△1,015
未払金の増減額(△は減少)	57	279
未払消費税等の増減額(△は減少)	132	326
その他の資産の増減額(△は増加)	△47	△94
その他の負債の増減額(△は減少)	△128	△7
その他	10	15
小計	△3,178	△1,758
利息及び配当金の受取額	114	146
雑収入の受取額	96	111
利息の支払額	△6	△7
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△479	△610
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,453	△2,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の売却による収入	122	43
固定資産の取得による支出	△368	△329
投資有価証券の取得による支出	△313	△13
子会社株式の取得による支出	—	△112
その他	△143	△139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△703	△551
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△9	—
リース債務の返済による支出	△71	△94
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△244	△261
財務活動によるキャッシュ・フロー	△325	△355
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,482	△3,025
現金及び現金同等物の期首残高	21,561	22,598
現金及び現金同等物の中間期末残高	17,078	19,572

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 2025年1月1日 至 2025年6月30日）

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自 2026年1月1日 至 2026年6月30日）

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。